

## アサマキシタバ

*Catocala streckeri*

兵庫県：要注目

環境省：

### 種の概要

開張47～54mm程度。前翅基部は暗色、その他の部分は白みを帯びた褐色で、斑紋は不明瞭。後翅は淡黄色で、中央黒帯は外縁黒帯と繋がらない。低地の雑木林に生息し、幼虫はクヌギ、アベマキ、コナラ、カシワ、アラカシなどを食べる。年1化性で、成虫は5月から8月まで見られる。

(画像無し)

### 国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬

### 県内分布記録

神戸市、猪名川町、姫路市、相生市、上郡町、佐用町、南あわじ市

### 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					



### 特記事項

Cランクから要注目に変更  
平地二次林の蛾で普遍的に分布するが個体数が減少傾向にある。里山の環境指標種となる。

### 保護上の留意点